

## 2025 年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	福井県民生活協同組合	代表者	檜原 弘樹	法人・事業所の特徴	越前市の北部に位置し、併設事業には、デイサービス、認知症対応型デイサービス、訪問介護、居宅介護、サービス付き高齢者住宅、特定施設入居者生活介護、グループホーム、地域包括支援センターがあり複合型の施設となっています。地域との繋がりを大切にすることを重視し、地域に向けて、認知症カフェや地域との祭り、在宅サービスの悩みや情報交換の場として家族向けに家族会なども開催しています。 『あなたらしいいつまでも』を介護理念とし、生協10の基本ケアのケア方針を通じて、その人らしい生活を取り戻してもらうための支援を行いながら、“普通の暮らし”の支援を目指します。地域の方も協力的で区長、シニアクラブ、民生委員との連携もとれています。地域の防災訓練、社会奉仕などの参加や近くの高校と、毎年、交流学习も実施しています。
事業所名	県民せいきょう小規模多機能ホーム 丹南きらめきハウス	管理者	渡辺 丈大		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	0人	2人	0人	2人	1人	0人	2人	0人	8人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画(2026年度)
A. 事業所自己評価の確認	・ご家族や地域の方に事業所の取組みが把握できるように、広報誌の記載や、SNSでの発信をしていく。	・継続してご利用者、ご家族への情報発信が出来た。活用媒体は広報誌および SNS(インスタグラム)を活用	SNS を活用し積極的に発信し取り組まれている。SNS 経由で申込や問い合わせもあり成果が出ている	・ご利用者、ご家族への情報発信が出来た。活用媒体は広報誌および SNS(インスタグラム)を活用(継続)
B. 事業所のしつらえ・環境	・ご利用者の声を聞きながら、ご利用者それぞれが自身の居場所を選べたり、したいことができたりする環境作りを行う。 ・ご家族や地域の方々が、気軽に立ち寄っていただけるよう、スタッフ一人ひとりがあいさつなどの接遇を大切に、また、事業所内の6Sに努める。	・ご本人の声を基に環境整備を行った ・6S に関して職員一人ひとり意識を高めることが出来た。しかし、気軽に立ち寄れる場にはあまりなっていない	利用者の意見を基にソフト面での整備を行うなど居心地の良い空間づくりの姿勢がうかがえる	・本人の尊厳を守り、利用者自身が選択できる環境をつくる ・6S 活動を徹底し、誰もが気軽に立ち寄り相談できる場所としていく
C. 事業所と地域のかかわり	・地域行事(社会奉仕や防災訓練、まつり)に、ご利用者と一緒に参加し、その際の様子を、広報誌や SNS で発信していく。また、ご家族には連絡帳を活用したり、運営推進会議でも報告を行ったりしていく。 ・運営推進会議を通じて、丹南きらめきの行事もお伝えし、ご家族や地域の方々が気軽に事業所を訪れることができる機会を作る。	・地域行事への参加や、まつり時に地域の方との繋がりを構築継続することが出来ている。 ・運営推進会議は、ご家族の参加が今年度は少なかったため、改めて目的をお伝えし参加頂けるようお声かけをしていく	地域行事に積極的に参加されている	・地域行事への参加参画し、繋がりの構築を目指していく ・運営推進会議を通して日常的に相談できる場所をつくっていく
D. 地域に向いて本人の暮らしを支える取組み	・ご利用者一人ひとりの想いを引き出し、ご利用者の声から、やりたいことの支援や活動、地域行事参加や外出の機会を作っていく。 ・ご利用者のことだけでなく、地域にも目を向け、地域で気になる方の事例を共有できる時間を作る。	・ご本人の〇〇したいという声を聞き取りし実現につなげられるよう取り組みを行った。地域における社会資源の活用も今後の課題としてあげられる		・本人の自立と在宅生活が継続できるように地域との繋がりを構築していく。困ったときに支え合える関係性を目指していく
E. 運営推進会議を活かした取組み	・運営推進会議の曜日や時間帯について、多くの方に参加いただけるように工夫していく。 ・防災訓練など、行事と抱き合わせて開催するなど、参加しやすく事業所の取組みや雰囲気を知っていただけるようにする。	・今年度は土曜日、時間を固定し実施してきた。が、ご家族の参加は少ない状況だった ・防災訓練等の抱き合わせの実施は出来なかったため、次年度再度検討をしていく	参加者増に向けて曜日を変えるなど工夫がある	・防災訓練に合わせた運営推進会議の開催 ・地域と利用者、家族が繋がるための交流 ・高齢者や認知症の方の生活の困りごとの解決
F. 事業所の防災・災害対策	・地域の防災訓練への参加(ブース設置)継続と、丹南きらめきの避難訓練等の見学にも、地域の方やご家族にも参加していただける工夫をしていく。 ・きらめきの防災計画について、運営推進会議の場を通じて、お伝えする機会を作る。	・今年度は、福井県総合防災訓練に参加をした。実際の福祉避難所として開設訓練を行うことができた	県の訓練に参加され具体的な実践を経験されている	・地域の防災訓練に参加し、地域との支え合いの関係性を構築する ・日常的に防災に備えた準備を継続して実施する